

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2012年03月05日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2010000055"/>	整理番号 <input type="text" value="11560"/>	担当者 <input type="text" value="峯崎 隆司"/>
表 題	<input type="text" value="水撃発生装置"/>		
技術分野	<input type="text" value="機械・加工"/>	<input type="text" value="土木・建築"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="揚水ポンプ、藻類破碎装置、微生物処理装置、発電装置"/>		
目 的	<input type="text" value="水撃現象発生装置は水流が持続する限り連続的に作動させることができる。しかし供給水の変動により弁が閉鎖したままで弁が止まってしまうことがある。その場合には水圧により弁を容易に開けることができなくなる。本装置はそのための対策を講じた水撃装置である。"/>		
技術概要	<input type="text" value="水撃現象では発生する衝撃波の水中での伝搬速度が速く、微生物細胞を破碎するなどの効果がある。本技術は工学的に水撃現象を発生させるための装置で微生物処理に応用しようとするものである。この装置は2.5m程度の落差によって水撃現象を容易に発生させることができ、しかも水流が持続する限り連続的に作動させることができる。この方法は動力を一切必要としないため環境に全く負荷を与えない方法である。しかし供給水の変動により弁が閉鎖したままで弁が止まってしまうことがある。本装置はそのための対策として水撃タンクの一部にバルブ付きのバイパス管を設けてそのバルブの開閉によって二次的な水撃を発生させその作用により弁を作動させるための流水回路を有している水撃発生装置である。"/>		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp